



滋賀医科大学医学部附属病院で 保険診療による「がん遺伝子パネル検査」を開始

滋賀医科大学医学部附属病院では、令和元年12月より、保険診療による「がん遺伝子パネル検査」を開始しました。

■概要

- 「がん遺伝子パネル検査」は、患者さんのがん細胞が持っている遺伝子の変化（がんの特徴）を調べ、1回の検査で、がんに関わる100種類以上の遺伝子の変化を調べます。
- 遺伝子の変化が見つければ、効果が期待できる治療薬や臨床試験の情報を得られる可能性があります。
- 当院実施の検査は2つ（いずれも保険適用）
 - OncoGuide(TM) NCC オンコパネル
がんに関連した114種類の遺伝子の変化を、がん組織と血液で調査。
 - FoundationOne(TM) CDX がんゲノムプロファイル
がんに関連した324種類の遺伝子の変化を調査。がん組織の検査のみ。
- 対象となる患者さん（1、2の両方を満たす方が対象）
 1. 検査後に検査結果に応じたがん薬物療法が可能な全身状態と主治医が判断
 2. 現在、からだにがんがある、下記いずれかの固形がん※1患者の方
 - ア) 確立された標準的な治療法（標準治療）がない、標準治療が終了している、もしくは終了が見込まれる
 - イ) 原発不明がん※2
 - ウ) 希少がん※3
- 検査結果が出るまでの期間は、約1か月半から2か月
- 患者さんの費用：保険の適用等によりますが、一般的な3割負担額で約17万円。

※1 固形がん：がんのうち白血病やリンパ腫をのぞいた、臓器や組織でかたまりを作って増えるがん（例：胃がん、肺がん、乳がん等）

※2 原発不明がん：がんの転移巣が先にみつきり、もともとの発生した臓器が分からないがん

※3 希少がん：患者数が少なく稀ながん

- 本件の内容や詳細については、下記照会先までご照会いただければ幸いです。
なお、ご照会の数など、必要に応じて別途説明の機会を設けたいと存じます。

■内容・詳細の照会先 滋賀医科大学医学部附属病院 がん相談支援センター
TEL：077-548-2859（平日9時～17時）

■本件発信元 滋賀医科大学 総務企画課 叶・竹島
TEL：077-548-2012 / e-mail：hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp